

知識	教養	様々な学問分野の入門的な知識や基本的な考え方を身につけている。
	専門知識	自分の専門分野に関する体系的な知識を持ち、その理論的背景を基礎の部分から論理的に説明することができる。
スキル	数学スキル	数学の基本的な考え方を身につけており、それを用いて問題を分析したり、解決したりすることができる。
	プログラミングスキル	自分でプログラムやアプリケーションを組んで、コンピューターを使ったデータの解析やモデリング、シミュレーション等を行うことができる。
	実験・観測スキル	実験や観測(計測・フィールドワーク含む)の計画を立てたり、それを実行したりすることができる。
	調査スキル	インタビューやアンケート、参与観察といった調査の計画を立てたり、それを実行したりすることができる。
	工学スキル	研究で用いる機器・ツールを設計したり、組み上げたりすることができる。
	データ分析スキル	数学や統計学、プログラム等を用いてデータを分析したり、その結果を解釈したりすることができる。
汎用的コンピ	論理的思考	概念や事実を正しく理解したうえで、そこから論理的に結論を導くようにしている。
	複眼的思考	世の中の「当たり前」(常識・定説)を多角的に見直して、物事の本質をつきつめて考えている。
	一般的コミュニケーション力	自分の伝えたいことを他者にわかりやすく説明したり、相手の伝えたいことを適切に理解したりすることができる。
	英語でのコミュニケーション力	英語を使って、自分の自分の伝えたいことをわかりやすく説明したり、相手の伝えたいことを適切に理解したりすることができる。
	プレゼンテーション力	ポスターやスライド、そのほかのプレゼンテーションツール等を駆使して自分の考えを効果的に聴衆に伝えることができる。
科学的コンピ	知的好奇心	興味のある事柄について自発的に調べたり、学習したりする。
	原理・法則への探究心	単に目の前の事実やデータを追うのではなく、その背後にある原理や法則をつきつめて考える。
	粘り強い試行錯誤	思うような結果が出ないときも、簡単に投げ出さずに試行錯誤を重ねる。
	チャレンジ精神	難問に挑戦することを恐れず、試行錯誤や困難の克服にやりがいや楽しみを見出そうとしている。
	自律的プランニング	自分やチームの研究プランを自ら策定する。
	自律的プロジェクト管理	自分自身の判断や責任のもとで、研究計画の運用・遂行する。
	指導・支援	研究チームのメンバーに対して、必要に応じてノウハウを提供したり、相談に乗ったりする。
	ネットワーク構築	大学、研究室の垣根を越えて、様々な人と連携する。
	異文化協働	自分とは違う社会的背景(例:国、宗教、専門分野)を持つ人と連携する。